

農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域育成への貢献

タイトル 生活情報誌「オレンジページ」を活用した全国消費者向けの情報発信

J A 名 農林中央金庫福島支店（福島県）

<p>1 動機 (経緯)</p>	<p>東日本大震災・原発事故から5年が経過しましたが、食品と放射能に関する消費者の関心が低下しており、現在、福島県産品に対する全国消費者の評価が負のイメージで固定化しつつあります。</p> <p>福島県産品に対する風評問題の払拭には、福島県産品への不安の中核層であり、また家庭での食品の購入主体でもある「全国の女性消費者」を対象とした、効果的な情報発信が必要と考えています。</p>
<p>2 概要</p>	<p>全国の主婦層を读者（30～40代の主婦層が中心）にもつ、生活情報誌「オレンジページ」を活用した福島県産品の‘安全・安心+食味の良さ’に関する情報発信を行い、福島県産品の風評軽減・払拭に繋げて参ります。</p>
<p>3 成果 (効果)</p>	<p>平成28年1月、オレンジページ社（東京都新橋）において、首都圏消費者を対象に料理教室を開催し、調理・試食の実体験を通して、福島県産品の安全・安心と食味の良さを伝えました。</p> <p>加えて、オレンジページ誌（3/2 発売号）に調理レシピの紹介、料理教室参加者の体験談を掲載し、福島県産品の安全・安心と食味の良さを全国读者（消費者）に伝え、福島県産品購入の動機付けに貢献しました。</p>
<p>4 今後の 予定（課題）</p>	<p>平成28年8月18日～9月26日にかけて、ららぽーとTOKYO-BAY（千葉県船橋市）にあるレストラン（buffet ザ フォレスト）において、福島県産品をbuffet形式で提供するフェアを開催いたします。</p>



料理教室の風景